

## 高齢者一般調査の実施について

### 1 調査の概要

#### (1) 目的

次期「高齢者保健福祉計画」（計画期間：令和 9 年度～令和 11 年度）の策定にあたって、高齢者の日常生活や社会参加の状況などを把握し、施策検討の基礎資料とする。

#### (2) 対象

本市の介護保険被保険者資格を有している 65 歳以上の方から、調査区毎に無作為で 200 人程度を抽出（要支援・日常生活支援総合事業対象者を含む）。

53 調査区×約 200 人≒11,700 人を予定（前回調査は 18 調査区×650 人=11,700 人）

### 2 調査区域について

#### (1) 調査区域数

各区内においても地域特性に違いがあることから、さらに細分化した 53 調査区とする（資料 2-2 のとおり）。

#### (2) 調査区域設定の考え方

- ・前回調査では、交通事情や買い物ができる近隣店舗の有無といった日常生活を送る上での地理的・社会的な要因などから類似した特徴を有すると思われる区域を同一の調査区としていた。
- ・今回調査では、調査結果について、地域特性に応じて、さらにきめ細かな調査を実施し、各区役所および地域包括支援センターにおいて活用しやすくするため、地域包括支援センターの担当区域ごとに調査を行うこととしたもの。

#### (3) 分析について

- ・基本情報や複数回答を除く項目について調査区域別に集計予定（基本情報のうち住居状況については調査区別に集計する）。

### 3 調査項目について

#### (1) 考え方

前回と同様に、他都市との比較を容易にする等の観点から厚生労働省が示す「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の調査項目と、本市独自の調査項目を設定する。調査票案は資料 2-3 のとおり。

#### (2) 変更点

- ①フレイル予防の取り組みを推進している中で、当事者である高齢者がフレイルについて認知しているか確認するため、本市独自項目として、下記の 1 項目を新設。

問 12(3)「フレイルについて知っていますか」

(裏面につづく)

②新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日より5類感染症に移行したことから、前回調査で設定していた新型コロナウイルス感染症による体力低下や外出機会の減少などに関する下記項目を削除。

「新型コロナウイルス感染症による外出・自粛期間の影響により、あなた自身にどのような変化を感じていますか」

#### 4 今後について

令和7年8月～9月	厚生労働省の調査項目公表、委託事業者選定、調査対象者抽出
令和7年10月	調査票発送
令和7年11月	調査票回収
令和8年1月	調査結果集計（単純集計）
令和8年3月	調査報告書完成